

茨城県立水戸第二高校 (学校長 大金 文郎)

実施日	平成20年3月10日(月)・12日(水)	時間	午前10時45分～午後12時45分
実施場所	図書館	対象/人数	1年生 318名
担当教諭	石井 幸夫	ファシリテーター	-
講師	リー・ペイ・リン(マレーシア)		

活動内容

・海外修学旅行の一環で旅行先のシンガポール・マレーシアの話聞く

生徒の感想

・驚いたことは、日本との文化の違いです。お正月が4回あることは、多民族国家ならではですね。民族衣装がとてもかわいらしく、ぜひ着てみたいと思いました。ドリアンにも挑戦したいです。

・調べたことにさらにプラスされ、ますます修学旅行が楽しみになりました。買い物のときは値切ってたくさん買いたいです。

・治安では、ガムの取調べが厳しいことや、それによって町がとてもきれいなことを知りました。しかし、引ったくりや麻薬が多いことも分かり、自分たちで気をつけないといけないと思いました。文化では、やはりイスラム教徒の人が多いため日本と異なる所がたくさんありました。旅行中は、マレーシアの文化に合わせて生活し、現地の文化を実感してみたいです。

・私は、正直もっと緊張感を持つべきだと思った。確かに、直接現地の方から話を聞くことにより、不安は解消されて、楽しみだという気持ちがあった。しかし講演会では戦争の話は出なかったが、もっと歴史をよく知るべきだと感じた。私たち祖先がシンガポールやマレーシアで行ったことを自覚して行動しなければならないと思う。そのためにも講演会で教えていただいた禁忌をわすれないように、修学旅行に向けて歴史や文化を勉強していきたい。

先生の感想

・非常に日本語も堪能な方で、マレーシア・シンガポールのことについてうまくお話をしていた。

成果と課題

・1日目は、講演についての内容や水準について打ち合わせが充分でなかったが、2日目は、講演

の内容や水準について充分打ち合わせできたためよい講演会となった。事前の打ち合わせは不可欠である。

